

みなみあいづ

議会だより

第49号

平成30年8月8日



- 6月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
- 議案審議
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
- 9人の議員が町政を問う
- 第1回臨時会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 169
- 委員会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 179
- 南会津地方町村議会議員大会・・・・・・ 189
- 町民の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 209

ひめさゆりきれいだね
伊南保育所
高清水自然公園散策
→ 199に保育所の紹介

平成30年第2回定例会が、6月8日から15日までの8日間の会期で行われました。町からは、条例改正2件、平成30年度補正予算2件、報告4件、その他の議案16件が提出され、慎重な審議が行われました。

議案第47号 【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的
小型動力ポンプ付積載車購入
- ◆ 契約の物件
小型動力ポンプ付積載車 2台
(田島地域、伊南地域に各1台)
- ◆ 請負金額 1,998万円
- ◆ 契約の相手方 会津消防用品株式会社

議案第45号 【工事請負契約】

- ◆ 工事名
伊南学校給食センター建設事業
建築主体工事
- ◆ 工事内容
鉄骨造平屋建て 建築面積 582.54㎡
延べ面積 617.47㎡ 建築主体工事一式
- ◆ 請負金額 2億1,016万8千円
- ◆ 工事場所 古町字新坂口地内
- ◆ 契約の相手方 株式会社新井組

- 地方自治法の規定により、下記については、議会の議決が必要になります。
- 予定価格が5,000万円以上の工事、製造の請負契約
- 予定価格が700万円以上の不動産若しくは動産の買入れ若しくは売払い(土地については1件5,000㎡以上のものに限る)
- 又は不動産の信託の受益権の買入れ若しくは売払いを伴う契約

議案第46号 【工事請負契約】

- ◆ 工事名
伊南学校給食センター建設事業
電気設備工事
- ◆ 工事内容
鉄骨造平屋建て 建築面積 582.54㎡
延べ面積 617.47㎡ 電気設備工事一式
- ◆ 請負金額 5,053万1,040円
- ◆ 工事場所 古町字新坂口地内
- ◆ 契約の相手方 有限会社谷地電気

3
件
の
契
約
案
件
を
可
決

議案第48号〜議案第59号

教育委員会 農業委員会 委員の任命

農業委員会委員は、これまでの公選制が廃止され、今年度から、一般公募による委員の選出が行われました。

町長から、教育委員会委員1人、農業委員会委員11人の任命案がそれぞれ提出され、審議の結果、全会一致で同意されました。

【教育委員会委員】

渡部謙一さん (中荒井)

任期は平成30年6月28日
平成34年6月27日

【農業委員会委員】

- 室井文一さん (川島)
- 湯田重行さん (高野)
- 渡部一男さん (長野)
- 湯田義三さん (永田)
- 五十嵐伸人さん (和泉田)
- 馬場崇裕さん (宮床)
- 芳賀美紀さん (福渡)
- 塩生隆晴さん (藤生)
- 星利信さん (たのせ)
- 山内敬さん (小塩)
- 平野恒二さん (耻風)

任期は平成30年7月20日
平成33年7月19日

議案第60号

平成30年度一般会計補正予算(第1号)

農林水産業費
経営体育成支援事業補助金

問

補助先と総事業費は。

答

(有)伊南の郷で、総事業費は1千800万円です。

問

この支援事業は、法人や農事組合などの団体が対象で、個人は対象とならないのか。

答

適切な人・農地プランに位置づけられた経営体であれば、個人でも対象となります。

問

さまざまな事情で人・農地プランの作成に至らない農家の方々の対策は。

答

町は、農地集積、生産性の向上、規模拡大などを行っていける地域農業の担い手を支援し、人・農地プランは、それらを促進するためのものです。担い手を確保するために、農家の方への説明を行いながら、必要な対策を検討します。

農林水産業費

町産材使用新築住宅等補助金

問

増額の理由は。

答

当初は、5棟で見込んでいましたが、補助金の申し込みが8棟(新築7棟、増築1棟)あったため、補助金の追加の補正を行うためです。



町産材を使用して建設された南会津町役場新庁舎

土木費

木造住宅耐震改修促進事業補助金

問

耐震改修工事の区分は、3種類あるが、今後予定されている改修工事の区分は。

答

3種類のうち、どの区分の改修工事を行うかは、申請者の方を選んでいただきますが、予算上は、補助限度額を見込んで計上しています。

用語

木造住宅耐震改修促進事業補助金

町内にある木造住宅の所有者が行う耐震改修工事に要する経費を補助することにより、木造住宅の耐震化を促進し、町民の安全と安心を確保することを目的としている事業。

補助対象となるには、「南会津町木造住宅耐震診断促進事業」による耐震診断を受け、さらにその結果が耐震基準を満たしていないことや、町内に本店または支店を置く施行者が工事することなどの要件を満たす必要がある。

耐震改修工事は、一般耐震、簡易耐震、部分耐震の3種類の区分があり、工事に要する2分の1以内の額を補助し、一般耐震が100万円、簡易耐震と部分耐震は60万円が補助限度額である。

商工費

公有財産購入費（用地取得・建物等取得費）

たかつえスキー場資産等購入費

（4億2919万4千円を可決）

たかつえスキー場は、これまで会津高原リゾート（株）により運営されてきましたが、長期借入金が経営を圧迫し、安定的な経営が困難な状態でした。

町は、借入先である東武鉄道（株）と、債務圧縮に向けて、話し合いを進めてきました。

その結果、会津高原リゾート（株）が持つ資産（土地・建物など）を町が購入することとし、会津高原リゾート（株）は、その売却額を、借入金の返済に充てていく方針としました。

町は今後、みなみやま観光（株）と会津高原リゾート（株）を統合し、新たな第三セクターとして、スキー場をはじめとする観光施設の安定的な経営を目指します。



問

購入の目的は。

また、会津高原リゾート（株）の借入金の返済計画は。

答

スキー場運営に関わる第三セクターの経営統合を行い、安定的な雇用を継続して提供するとともに、組織の強化を行うため、その前段として、会津高原リゾート（株）が所有する資産を町有化するものです。

会津高原リゾート（株）は、資産の売却額を東武鉄道（株）に支払い、残りは債権放棄の手続きをお願いし、債務の解消を目指します。

問

約8億円の借入金のうち、約4億円が売却額から支払い、残りの約4億円は債権放棄さ

れば、会津高原リゾート（株）としては、それが利益になるのか。

答

借入金による負債は減りますが、同時に資産（土地・建物など）も無くなるので、利益が出るわけではありません。

問

今回、購入を予定しているものは何か。また、それ以外の資産はどうするのか。

答

会津高原リゾート（株）が持つ土地、建物、構築物（スキー場のリフトなどを含む）が対象です。

その他に、圧雪車や備品などがありますが、今後の第三セクターの統合に係る協議を踏まえ、整理していきます。

議案第62号

副町長の選任

渡部正義氏の選任案に同意

任期満了に伴う副町長の選任案が提出され、審議の結果、全会一致で同意されました。渡部正義副町長から、「職員一人ひとりの力を結集し、大宅町長が目指す夢と希望のまちづくりの達成に向けて精進してまいります」と就任のあいさつがありました。



副町長就任のあいさつを述べる渡部正義氏

6月定例会の議案審議では25件の質疑がありました。紙面の都合上、議会だよりでは一部のみ掲載しております。

本会議のようすは、インターネット（YouTube）で見ることができます。

本会議の開会中は、リアルタイムで配信を行っています。

過去の会議の様子は、右記の方法で視聴できます。

南会津町議会中継

検索

視聴方法 ※インターネットに接続できる環境が必要です。

- 1 町ホームページへアクセス
Web アドレス <http://www.minamiaizu.org/gikai/>
- 2 トップページ of “南会津町議会” ボタンをクリック
- 3 “会議中継” ボタンをクリック
- 4 “YouTube チャンネル 南会津町議会中継” の下記にあるリンクをクリック（YouTube の画面に移動します）
- 5 再生リストから視聴したい会議名をクリック（会議のようすが再生されます）

【議会報告会を開催しませんか】

行政区長や各種団体などの代表者を通して、議会議員または議会事務局へご連絡ください。

その際に、開催希望日などがあれば、併せてお知らせください。

開催時期は、定例会終了後、概ね1カ月半以内で、申込受付は先着順に3団体までとなります。



議会報告会のようす

一般質問



9人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

- 1 **渡部 訓正 議員**・・・7分
①買物困窮者への支援に向けて
②民生児童委員の処遇改善に向けて
- 2 **高野 精一 議員**・・・8分
①会津縦貫南道路の開通に向けて
②特急リバティ会津の利用促進
- 3 **室井 嘉吉 議員**・・・9分
①人口減少対策
②田島地域に町主導による農業法人を立ち上げては
- 4 **湯田 哲 議員**・・・10分
①「ふくしま健民カード事業」について
②チャレンジデーによる町民のスポーツ習慣化
③1億円を使った事業のアイデアを町民から募集、住民参加型事業の実現を
- 5 **丸山 陽子 議員**・・・11分
①認知症サポーターの養成拡大を
②小中学生にお金の授業を
- 6 **星 登志一 議員**・・・12分
①森林経営管理法と地域活性化
②観光客の滞留時間と祇園会館の再生計画
- 7 **室井 英雄 議員**・・・13分
①観光誘客事業
②少子化による小中学校の児童・生徒対策
- 8 **大桃 英樹 議員**・・・14分
①賑わいのあるまちづくりについて
- 9 **森 秀一 議員**・・・15分
①一人暮らし高齢者の支援は
②合同企業説明会の実績は

平成30年6月定例会の一般質問は、13～14日の2日間にわたり行われました。一般質問は、議員が町の行政全般にわたり執行機関に問題点をただし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。



高齢者の買物支援を

町長＝効果的な対策を検討

問

高齢化が進行しており、交通手段を持たない高齢者を中心に、買物に支障が生じています。町の認識と支援の考えは。

町長

高齢の交通弱者が買物に支障をきたしていることは認識しています。これまで商工会と連携し事業を進めることの話し合いや、タクシーの試験運行を行ってきましたが、解決までには至っていません。

今後、地域助け合い、公共交通網体系の在り方、食料品や日用品の宅配サービスなどの実態調査を進め、総合的に検討し効果的な対策を講じます。



民生児童委員の個人負担を無くすべきでは

町長＝次年度の予算で検討

問

民生児童委員は、子どもから高齢者など福祉サービスが必要な家庭が孤立しないよう、行政などにつなげる窓口の役割を担っています。

町長

地区内での支援件数は年々増加し、支援内容も複雑になっています。そのような現状の中、民生児童委員を引き受けてくれる方がなく、人選に難儀していると聞きます。今後の人材確保のためにも、処遇改善すべきと考え、年会費の個人負担を無くすべきでは。

町長

県協議会からの請求に基づき、年会費として一人あたり、6千円を納めています。年会費は、上部団体への分担金や、互助会費などの活動費的な意味合いが強いため、本町内4地域協議会の運営状況を踏まえ、次年度の予算計上に向け処遇改善の検討を進めていきます。



会津縦貫南道路の開通に向けて

町長＝町民と意見交換しながら将来構想を描く

問 会津縦貫南道路の工事進捗状況は。

町長

県によると、平成30年度は、長野地区の盛土区間となる用地への土砂運搬を行うための用地買収を進めており、長野～田部原地区方面に向かって、境界立ち会いや用地測量に着手することです。

問 インターチェンジ周辺の整備計画は。

町長

会津縦貫南道路が整備されることで、町全体の物流や人の流れが大きく変化することが考えられることから、インターチェンジ周辺整備にとどまらず、中心市街地への誘導策を含めた将来構想が必要と考えます。

社会の変化を的確に捉え、住んでよかったと思われる地域を目指し、多くの町民と意見交換をしながら、将来構想を描いていきます。

「特急リバティ会津」の利用促進は

町長＝関係機関と連携し要望する

問

「特急リバティ会津」の利用促進に向けて、町民の日帰り利用を増やすための取り組みは。

町長

町では、鉄道利用促進のために、町民4人以上の団体に補助する会津・野岩鉄道利用促進補助金や、関係機関との連携による「ファミリー割引」や「往復旅きっぷ」など、運賃の一部を助成する事業を行っています。

また、小・中学生を対象に、台東区への日帰り夏休み体験ツアーを行っています。

リバティ会津を往復で利用し、日帰りすることは時間的に困難ですが、沿線市町村や鉄道会社などの関係機関と連携し、リバティ会津が利用しやすいダイヤや改正となるよう、東武鉄道㈱に要望します。



会津田島～浅草間を直通運行する「特急リバティ会津」



若者定住の取り組みと成果は

町長＝4年間で137人が町内に就職

問 人口減少の中、若者定住の取り組みと成果は。

町長 平成26年度より若者定住応援プログラム交付金事業を実施し、平成29年度までの4年間で、137人が町内事業所に就職しています。

問 若者が安心して地元就労ができるよう、地元企業や農林業への労働条件面からの指導・施策支援をすべきでは。

町長 林業は、町の支援を受ける条件に雇用者の社会保険と退職金制度への加入を義務付け、新規農業者には技術指導・営農指導などの支援を実施しています。

地元企業の労働条件は、各企業で異なるこ

とから、当面は様々な支援制度を設け、雇用の促進と就業の場の確保を行います。

問 町内県立高校と連携し、町内への就職・定住に繋がる対策をすべきでは。

町長 生徒の確保、教育振興について、両校で「振興連絡協議会」を開催し、後援会に補助金を交付、通学費や部活動などの経費支援、高校魅力化事業の充実など生徒確保に努めています。

また、合同企業説明会を開催し地元就職を支援しています。

田島地域に町主導の農業法人を

町長＝方策の一つとして認識

問 田島地域に、町主導による農業法人を立ち上げるべきと思うが町の考えは。

町長 将来的に若者が希望を持って就職できる農業法人や集落営農組織が必要になってくると考えています。

町主導による農業法人設立も方策の一つに

なる可能性があると思われ、現在、地域農業を支えている担い手の方々のご意見をいただき、より良い方向を探っていきます。





住民参加型事業の実現を

町長＝自主性のある活動を支援

問

1億円を使った事業のアイデアを町民から募集し、計画・打合わせなどにも直接参加できる住民参加型の事業を実施してはどうか。

町長

新庁舎の落成を契機に、より一層町民が主役の地域社会を確立し、町民と行政が互いに協力しあうまちづくりに取り組むため、平成29年6月には、『みんなの力は地域の力、みんなで創る協働のまちづくり宣言』を行いました。

協働のまちづくりのため、今後も町政懇談会やパブリックコメントなどで町の政策形成に多くの町民が参画できるように、元氣の

る地域づくり支援事業などで、町民自らが自主性と主体性を持つて計画的に取り組む活動を財政面から支援するなど、協働のまちづくりの礎を築くことが最優先だと考えています。

1億円を使った事業については、現段階では考えていません。

用語

※ チャレンジデー

年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきつかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントで、笹川スポーツ財団が主催。

毎年5月の最終水曜日に、人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までに15分以上継続して運動やスポーツを行った住民の数（参加率）を競うもので、南会津町は昨年度から参加している。

チャレンジデーによるスポーツ習慣化を

町長＝事業の反省を踏まえ取り組み

問

5月30日のチャレンジデーで、本町は北海道の芦別市と対戦し、残念ながら負けました。

この事業への取り組みと今後の計画は。

町長

今年1月18日に実行委員会を立ち上げ、ポスターやのぼり旗の掲示、チャレンジデーの取り組みや参加方法な

どを解説する特設ブースを設置しました。

さらに、参加率アップに向け、関係団体への口コミ、新聞折り込み、チラシの各戸配布、フェイスブックや防災無線、広報車による広報などに取り組みました。今後、町民の健康づくりの意識を高め、生涯スポーツの推進を図り、反省点を踏まえ、町民の健康づくりや地域活性化に取り組んでいきます。



チャレンジデー当日に行われたファイナルイベントのようす
(平成30年5月30日 田島地域)

その他の質問
「福島健民カード事業」について



認知症サポーターの養成拡大を

町長＝養成講座の継続で増員をめざす

問

高齢化の進展に伴い認知症

対策が大きな課題となる中、「認知症サポーター」の更なる活躍が期待されています。

本町でもサポーターの更なる養成拡大が必要と考えます。

本町の「認知症サポーター」の状況は。

町長

本町の養成講座は、平成18年度から開始し、認知症サポーターの登録者数は、延べ1112人です。

それぞれの団体や地域の中で活動し、特に民生児童委員でサポーターの方々は、本人と関係機関を結ぶパイプ役として、活躍しています。

問

「認知症サポーター」が、

全国で1000万人を超過、認知症1人に対し、サポーターは2人になったといわれています。

本町のサポーター養成拡大の考えは。

町長

2025年には高齢者約5人に対し、1人が認知症になると推計されています。

本町でも、認知症を支える社会を目指し、認知症サポーター養成講座を継続的に開催し、増員をめざします。

小・中学生に「お金」の授業を

教育長＝実施について検討

問

「キャッシュレス決済」が進む中、小・中学生に「お金」の役割を伝える金融教育が高まっています。

「お金」の授業を実施する考えは。

「お金」の活用などについては、家庭科の授業の中で学ぶことができると考えています。

教育長

現在のところ「お金の授業」として特別実施する予定はありません。

ただし、お金の利用などの正しい知識を身につけることは大変重要であると認識しています。

今後の社会情勢の変化や児童生徒の実態を踏まえ、実施について検討します。

用語

※キャッシュレス決済

現金ではなく、小切手、口座振込、クレジットカードなどを利用して支払いなどを行うこと。

近年では、スマートフォンによる決済や、電子マネー、仮想通貨など、さまざまなキャッシュレス化が進んでいる。





森林管理法の周知方法は

町長＝市町村説明会を踏まえ対応

問

今年5月に
森林経営管理

法が国会で成立しました。

この法律は私有林が対象となりますが、森林所有者への周知方法は。

町長

町ホームページ、広報誌、町のお知らせなどで周知していくほか、森林組合からも周知します。

なお、周知にあたっては、この法律の市町村説明会を踏まえ、対応します。

問

森林バンク設立の時期と職員の確保をどうするか。

現時点で、町に森林バンクという形式をとることは、具体的に示されていません。設立は想定していません。新たなシステムになるため、事務量の増加が見込まれます。

町長

このため、林業担当職員の増員や「地域アドバイザー制度」の活用を検討します。

祇園会館の見直しは

町長＝公共施設等個別施設計画で検討

問

会津田島駅に下車していた

魅力ある場所をつくるのが肝要です。祇園の町として発信するには祇園会館の見直しが必要と思うが、現状と再生計画は。

町長

祇園会館は築23年が経

過し、館内のロボットやジオラマは故障しており、修繕業者もいなく、修繕できません。4つの屋台格納庫の整備が終了し、年間を通して、本物の屋台を

見られる状況になり、祇園会館の設置目的は達成したと考えています。今後は「公共施設等個別施設計画」で施設のあり方を検討します。

用語

※1 森林経営管理法

市町村が、私有林について経営管理権集積計画を定め、森林所有者から経営管理権を取得した上で、自ら経営管理を行い、又は経営管理実施権を民間事業者に設定する等の措置を講ずることにより、林業経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図ることを目的とした法律。手入れが行き届いていない私有林の管理を、市町村を介して林業従事者や企業に集約化し、適切に管理していく仕組みづくりを行う。



今後のあり方が検討される祇園会館



誘客事業の効果は

町長＝近隣町村と連携し事業を展開

問 ※1 ぶらり旅二次交通対策事業の利用実績と効果は。

町長 利用実績は平成28年度266人、平成29年度682人です。

フリープランが利用者には認知され、成果が出ています。

問 魅力発信誘客バスツアー事業の実績と近隣市町村との連携は。

町長 ツアー利用者、586人です。

今後も近隣市町村と連携し、本町の観光地を起点に南会津郡内の四季を堪能できるツアーを展開します。

問 「特急リバテイ会津」の会津若松駅乗り入れの調査予定は。

町長 本町での予定はありません。

せんが、会津若松市が、電化整備などに関する調査実施の情報があります。調査結果は沿線市町村と共有できるように要望します。

用語

※1 ぶらり旅二次交通対策事業

特急リバテイ会津などの鉄道を利用した方を対象に、町内の観光地への二次交通プランを提供する事業。

鉄道利用促進と本町への誘客を目的としている。

小・中学校の児童・生徒対策は

教育長＝少人数教育の良さを生かす

問 学校別児童生徒数の前年度比と、複式学級の状況と影響は。

教育長 左表のとおりです。

複式学級は、他の学年から刺激を受け、共に学び合う姿勢が身につく一方、グループ学習などは、発達段階に応じた編制が必要です。

問 少人数化による学力、部活動への影響は。

教育長 学力の影響は、多様な考えに触れる機会が少なくはなりますが、個に応じたきめ細やかな指導ができます。

今後も少人数教育の良さを生かせるよう

に、教育環境を整えます。

部活動の影響は、部員の減少に伴い、大会への出場が危ぶまれますが、実態に応じた活動ができるよう支援します。

問 児童生徒数を考慮した学校の適正配置計画を策定する考えは。

教育長 よりよい学習環境維持のため、児童生徒数の推移や地域の実情を考慮し、計画策定を検討します。

平成30年度町内小・中学校児童生徒数

学校名	児童生徒数	前年度比	複式学級
田島小	259人	-15人	
田島第二小	97人	-2人	
桧沢小	45人	-2人	3,4年・5,6年
荒海小	88人	-7人	
舘岩小	44人	-6人	3,4年
伊南小	52人	-5人	
南郷小	78人	+7人	
田島中	211人	-1人	
荒海中	50人	0人	
舘岩中	37人	-4人	
南会津中	58人	-19人	
合計	1,019人	-54人	



賑わいのあるまちづくりを

町長＝商店街の魅力を向上

問 町長は選挙公報の中で、「三期目の約束」として「賑わいのあるまちづくり」をあげていますが、「祇園祭の町」をテーマとしたまちづくりとは。

町長 これまで4つの屋台格納庫を建設し、年間を通じた観覧が可能になりました。

また、昨年度、商工会を中心に「田島地区触れ合いまちなか活性化事業計画書」が作成され、本年度は商店街の魅力向上のため暖簾などを設置する修景整備事業を行います。さらに、中心市街地の観光ルートを確立し、賑わいのあるまちづくりを進めます。

問 国道289号バイパスが開通し、現在の国道121号が県道になった場合、車両通行量はどのように変化すると予測するか。

町長 バイパスの全線開通により、「通過交通」のほとんどがバイパスに流れ、現在の国道121号は地域の経済活動や住民利用が中心となり、通行量は減少し、生活者が主役の道路になると予想します。

問 教育旅行による交流人口の拡大は南会津町のPRに大きな効果があると考えますが、受け入れ農家が減少傾向にあると聞きます。その要因と対策は。

町長 現在、登録農家は192軒ですが、実際に受け入れを行なっている農家は55軒に留まっております。高齢化が最も大きな要因と考えます。本年度は、みなみやま観光の専属スタッフ配置を支援し、登録農家のサポートと新規登録に向けた活動を行います。

また、6月に施行された民泊新法では、宿泊体験と農業体験を分けた受け入れも可能になりますので、今後検討します。



南会津町商業振興協同組合・まちなか楽座主催の七夕まつりのようす
(平成30年7月7日 上中町地内)



一人暮らし高齢者への新たな支援は

町長＝見守り、見守られる仕組みづくりが必要

問 緊急通報システムの内容と実績は。

町長 一人暮らし高齢者などを対象に、緊急通報装置を貸与し、急病や事故など、緊急を要する際、消防署への出動要請などを行うシステムであり、使用料の一部を助成しています。

平成29年度利用実績は、943世帯のうち、164世帯が利用しています。

問 高齢者見守り支援事業の内容は。

町長 一人暮らし高齢者などの世帯で、見守りが必要と思われる世帯を対象に、見守り支援員が訪問活動を行うほか、各地区でふれあいサロン活動を実施していま

す。

なお、見守り支援員は、田島地域2人、館岩・伊南・南郷地域が2人の合計4人体制です。

問 一人暮らし高齢者などへの新たな支援は。

町長 一人暮らし高齢者などの世帯が、お互いに見守ったり、見守られたりする仕組みづくりが必要であると考えています。

一般就職希望者の企業説明会は

町長＝働き手確保として、今後検討

問 合同企業説明会の実績は。

町長 下表のとおりです。

問 参加企業と参加生徒の範囲は。

町長 企業は、南会津郡内に就業場所を有する事業所を対象としています。

問 一般就職希望者を対象とした合同企業説明会を開催する考えは。

町長 U・Iターナー者や転職希望者などを対象とした合同企業説明会の開催は、働き手確保の一つとして有効であり、今後検討します。



南会津町合同企業説明会のようす
(平成30年7月30日 御蔵入交流館)

南会津町合同企業説明会実績

年度	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
参加事業所数	14社	13社	20社	23社	28社	32社
参加生徒数	52人	59人	69人	81人	76人	53人
町内就職者数	16人	16人	17人	21人	13人	14人

大宅町政 3 期目がスタート

会議の冒頭、再選された大宅宗吉町長が登壇し、町政に対する3期目の所信を表明しました。

その後、報告1件、町税条例等の一部を改正する条例を含む3つの議案が提案され、審議の結果、全会一致で可決しました。



3期目の所信を表明する大宅町長

議案第 42 号 【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的
建設機械購入
- ◆ 契約の物件
除雪ドーザ 1台
規格型式 14 t 級車輪式
第4次排出ガス規制対策型
本体コマツ製WA270-8Y
- ◆ 請負金額 2,127万6千円
- ◆ 契約の相手方
コマツ福島株式会社 会津支店

議案第 41 号 【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的
マイクロバス購入
- ◆ 契約の物件
マイクロバス 1台
車種 日野リエッセII EX
型式 SPG-XZB70M-ZRMQY
乗車定員 29名
- ◆ 請負金額 789万2,240円
- ◆ 契約の相手方 有限会社湯田自動車工業

2 件の 契約 案件 を 可 決

選 挙 管 理 委 員 及 び 補 充 員 の 選 挙

任期満了に伴う委員及び補充員の選挙が、地方自治法の規定に基づき行われました。その結果、次の方々が当選されました。
任期は平成30年5月25日（平成34年5月24日）です。

【委 員】

- 菊地新六さん（小塩）
- 渡部俊夫さん（中荒井）
- 星 健象さん（戸中）
- 五十嵐公隆さん（和泉田）

【補 充 員】

- 第1順位 酒井敬三さん（青柳）
- 第2順位 渡部啓一さん（後原）
- 第3順位 河原田光靖さん（前沢）
- 第4順位 馬場美光さん（木伏）

【会議録がインターネットで閲覧できるようになりました】

南会津町議会の最初の定例会（平成18年第1回）からの会議録を、インターネットで閲覧できるようになりましたので、ご覧ください。

※平成30年第2回定例会の会議録は、作成中につき、完成次第掲載します。

南会津町議会会議録

検索



議会広報委員会

森 秀一・丸山陽子・渡部訓正
室井英雄・室井嘉吉

町村議会広報研修会を受講

5月23日、福島県町村議会議長会主催で、町村議会広報研修会が開催され、議会広報委員が出席しました。

研修は「読まれる議会だよりの編集と表現ポイント」をテーマとして行われ、住民目線を意識した編集の仕方や、住民とのコミュニケーションツールとしての重要性などの解説がありました。

議会広報委員会では今後さらに、紙面の読みやすさを研究し、より住民目線を意識した編集に取り組んでまいります。



研修会受講のようす

総務委員会

貝田美郎・菅家幸弘・室井英雄
湯田 哲・山内 政・五十嵐可

地域おこし協力隊との懇談会

6月12日、総務委員会は、南会津町地域おこし協力隊として活動している3人の隊員（林華澄さん、宇内優子さん、西條愛澄さん）と懇談しました。

三年間の中で夢と希望をもって自分のスキルを高め、成功の道へ辿り着き、定住することを期待します。

このためには、行政・地域（団体）・地域おこし協力隊と理解を深め、一体となって進んで行くことが、成功の道と思えました。

私たちも理解をし、協力できるよう応援していきます。



地域おこし協力隊との懇談のようす

産業建設委員会

湯田賢太郎・湯田良一・森 秀一
丸山陽子・星 光久・阿久津梅夫

町の事業（工事）を抽出調査

6月25日・26日の両日、産業建設委員会は、平成30年度に実施する町の主要事業19箇所と前年度完成の2箇所を抽出して現地調査を実施しました。

今回の調査は、関東・東北豪雨災害の復旧工事が進んだことから、例年より少ない調査箇所となりました。

主な工種は、町道改良、上下水道、農道整備、ほ場整備などでしたが、復旧状況確認のため林道災害の完了箇所も調査しました。

いずれの工事も地域住民が早期完成を望むものであり、議会としても尽力します。



現地調査のようす
(県営中山間地域総合整備事業 小立岩地内)



星 登志一 議員

丸山 陽子 議員

要望事項

- ① 過疎地域自立促進事業の支援
- ② 国道289号(駒止峠)無散水融雪施設設置と
国道352号(穴原～耻風間)の改良促進
- ③ へき地医療の充実と県立南会津病院の充実強化
- ④ 南会津地方の県立高等学校の存続

7月6日、只見町の「季の郷湯ら里」で、南会津地方町村議会議員会が主催する議員大会が開催されました。

この大会は、南会津郡内4町村の議員が一堂に会して、南会津地方の諸問題を共同で解決していくことを目的に毎年開催され、今回で69回目を数えます。

大会では、本町議会から丸山陽子議員と星登志一議員が4つの要望事項を提案し、満場一致で決議されました。

今後は国と県に対し、実現に向けた粘り強い要望活動が行われます。



福島県町村議会議員会 古川副会長から感謝状の伝達を受ける五十嵐議長

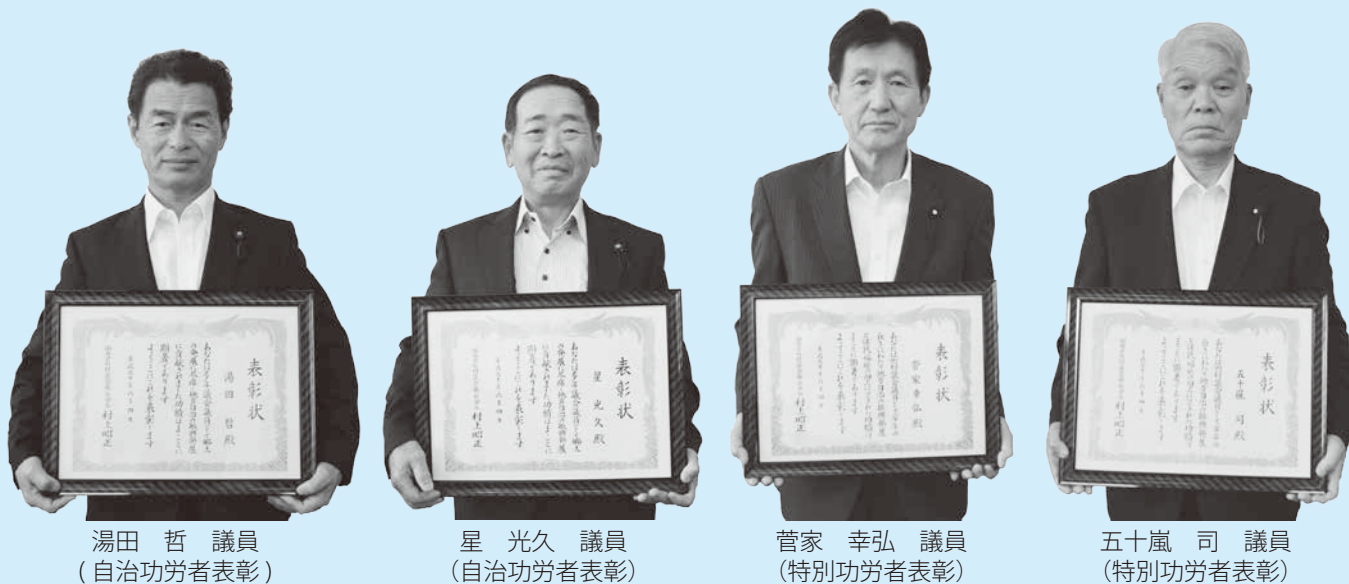
五十嵐議長に感謝状

平成28年5月9日から平成29年6月2日までの約1年間、県内46町村議会議員会の代表として、福島県町村議会議員会会長を務められた五十嵐司議長に、その功績を称え、福島県町村議会議員会会長から感謝状が贈られました。

福島県町村議会議長会特別功労者・自治功労者 受賞おめでとうございます

福島県町村議会議長会会長から、南会津町議会議員の4名へ表彰がありました。
議員在職20年以上の功績により、特別功労者表彰2名と、在職11年以上の功績により自治
功労者表彰2名がそれぞれ受賞されました。

今後も町政進展のため、一層のご活躍を期待いたします。



湯田 哲 議員
(自治功労者表彰)

星 光久 議員
(自治功労者表彰)

菅家 幸弘 議員
(特別功労者表彰)

五十嵐 司 議員
(特別功労者表彰)

【表紙の紹介】

伊 南 保 育 所



伊南保育所全景

伊南保育所の保育目標は、
「自然の中で思い切り遊び、
心豊かな思いやりを持つ子」
「命の大切さを知り、何でも
食べ丈夫な体を作る子」
「基本的な生活習慣を身に付け、
あいさつのできる子」
の3つです。
伝統行事や地域の方とのふ
れあいにも取り組んでいま
す。



七夕会（祖父母参観）のようす



高清水自然公園でひめさゆりを見てきました

町民の声

南会津町へU・Iターンしてきた方へ、移住されたきっかけや町の魅力をインタビューしました。



星 栄さん(78)、幸子さん(77)

北海道札幌市からUターンし、現在18年目とのことです。
「喫茶店こまつや」を開店。改装のため7月下旬～休店。
『12月より新装開店します。是非、ご来店下さい。』

Q 南会津町に来られるまでにはどちらにお住まいでしたか？

栄さん 北海道札幌市で

Q 南会津町の住み心地はどうですか？

幸子さん 南会津町の方が寒さを感じます。

Q 南会津町に移住するきっかけは？

幸子さん 夫の両親が南会津

に帰ってきて欲しいと願っている時に帰りたいと思いました。子どもたちに帰る場所をつくってあげたいという気持ちもありました。

栄さん 札幌市で仕事を続けたかったので、帰ることを決心しました。

田島に友人はいましたが、15歳のときに地元を離れたので、少し不安もありました。妻は友人をつくるのがうまいので心配はなかったですね。

Q 移住される前のお仕事は何をされていましたか？

栄さん 消音器の製造をしていました。

地下鉄や新幹線の側壁、トンネル内の騒音を消す機器を作る仕事です。

Q 喫茶店を始めたきっかけは？

栄さん 札幌市に

は、お店を貸している間

したが、友人に自分たちでやってみたらと勧められたのがきっかけです。

たくさんの方にお会いできるのも、やって良かったと思っています。

Q 現在、不安なことはありますか？

栄さん 屋根の雪

は、初めて高齢者支援事業を利用させていただけ助かりました。今後、免許証を返納した時に、交通手段が心配です。

Q 今後の目標は？

栄さん いつまでも元気で明るく健康でいられるように、身体の続く限り、お店をやっていると思います。

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴する手続きは簡単です。
本庁3階の議場傍聴席入り口で住所と氏名を書くだけです。
傍聴席では、提出された議案も閲覧できます。

平成30年第3回定例会
9月7日(金)開会予定

議会広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 森 秀一 |
| 副委員長 | 丸山 陽子 |
| 委員 | 貝田 美郎 |
| | 渡部 訓正 |
| | 室井 英雄 |
| | 室井 嘉吉 |

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議会広報委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1 TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-6102

【ホームページ】<http://www.minamiaizu.org/gikai/>